

ISO 22901 ODX (Open Diagnostic eXchange) 入門

Agenda VectorAcademy

実施方法:	このコースはリモート形式で提供されます
所要時間:	7.0h (10:00-17:00)
受講対象者:	診断通信の開発に ODX 導入を検討されている方
受講目安・前提知識:	KWP2000 や UDS での診断開発の基本的な知識/経験があることが望ましい
ゴール:	ODX 仕様を理解するための基本知識の習得 ODX-D、ODX-F カテゴリの概要の理解

1. 概要

ODX は ISO 22901-1:2008 としてリリースされた、自動車メーカーに依存しない形式で車両、ECU、テストターの診断開発に便利な診断情報のデータをやり取りするための標準規格です。

すでにいくつかの自動車メーカーやサプライヤーでは開発プロセスに ODX を導入し始めています。

ODX 仕様はいろいろなユースケースに対応するために非常に柔軟な仕様になっています。

そのため、非常に複雑です。

このコースは、ODX 仕様を理解するための手助けとして、ODX 仕様を理解するために基礎となる UML クラス図の見方から、ODX 仕様を中心となる ODX-D カテゴリおよび作成することの多い ODX-F カテゴリの概要を解説いたします。